

【基本施策4】 区民が主体的に参画し、コミュニティ形成につながる地域スポーツ環境の整備

			所属名	スポーツ振興課		
事業No.	事業名					
25	【重点事業】総合型地域スポーツクラブの設立					
事業概要	多世代・多種目・多志向の特徴をもった、地域住民による自主的、主体的に運営されるスポーツクラブを全地区設立する。					
計画目標	拡充	目標に対する評価	C:計画目標を 一部達成した		コロナ影響	無
令和6年度実績	総合型地域スポーツクラブ「スポルテ目黒」と協議を行い、総合型地域スポーツクラブの認知を深めるために地域の団体や体育館との連携を図り、全区的な周知活動を行う必要があるとの見解が一致した。					
評価の理由	イベント活動を通じたPR活動や、広報の拡充など、総合型地域スポーツクラブの認知を深めるため積極的な活動を行っている。					
課題など	SNSの活用など、若者・子育て世代にも情報が伝わるように広報を拡充していく。					

			所属名	スポーツ振興課		
事業No.	事業名					
26	モデル事業に対する支援					
事業概要	スボルテ目黒の活動を区のモデル事業として、活動の場の提供、その他を通じてその活動を支援する。					
計画目標	継続	目標に対する評価	C:計画目標を 一部達成した		コロナ影響	無
令和6年度実績	①日常活動の場の提供 碑文谷体育館・庭球場・野球場、南部地区プール、中央地区プール、五本木小学校体育館、鷹番小学校体育館 ②クラブハウスの提供 ③HP活動支援、クラブ運営への助言指導 ④会員数の拡大 804人（令和7年3月31日現在） ⑤各体育館において、スボルテ目黒のチラシ、案内設置など、活動の支援を行った。					
評価の理由	微増ではあるが、会員数が増加となった。継続のため、積極的な広報の拡充やイベント事業を行っている。					
課題など	会員の年齢比率をみると、中学生～40代の会員数が少ないため、全世代の会員増加に向けて周知活動等を行っていく。					

			所属名	生涯学習課	
事業No.	事業名				
27	申請社会教育学級の実施				
事業概要	区内の社会教育関係団体が行う自主的かつ系統的学習について、団体の申請に基づき、申請社会教育学級に指導者を派遣し、団体が行う社会教育活動の発展を図る。結成後5年未満の団体と教育委員会が定める課題について学習する団体の学習計画に基づき、1学級について6回を限度として指導者を派遣する。				
計画目標	継続	目標に対する評価	B:計画目標を達成した	コロナ影響	無
令和6年度実績	結成後5年未満の団体4団体（延べ参加者1,174人）に指導者を派遣した。（内スポーツ団体は0団体）				
評価の理由	新規結成団体数は減少しているが、延べ公募参加者は増加傾向にある。				
課題など	件数が減少傾向にあるので、事業名や事業内容の見直し等検討が必要となっている。				

			所属名	生涯学習課		
事業No.	事業名					
28	社会教育館まつりの実施					
事業概要	団体の学習成果の発表の場、団体間の交流・親睦の場、地域との交流の場として実施する。利用団体が1年間の学習の成果を展示・発表する。					
計画目標	継続	目標に対する評価	B:計画目標を 達成した		コロナ影響	無
令和6年度実績	・ 東山社会教育館(24団体参加。内スポーツ団体は4団体) ・ 中央町社会教育館 (20団体参加。うちスポーツ団体は4団体) ・ 目黒本町社会教育館 (21団体参加。うちスポーツ団体は3団体) ・ 緑が丘文化会館 (30団体参加。内スポーツ団体は5団体) ・ 青少年プラザ (20団体参加。うちスポーツ団体は6団体)					
評価の理由	・ 地域の区民が参加しコミュニティ形成に繋がっている。 ・ 団体が日ごろの活動成果を発表する場として計画どおり実施できた。 ・ 従来の団体活動の発表・展示に加え、ワークショップや子ども向けのクイズ、イベントが参加団体により実施され、地域の親子など来館者と参加者でにぎわった。					
課題など	・ 企画・運営は実行委員会が中心となって行っているが、新たに委員となる人材を増やす必要がある。 ・ より多くの地域の住民や区全体へ周知し、来館者の増加を図る。 ・ 企画・運営に携わる実行委員となる人が少なく、高齢化もあり、新たな人材を増やす必要がある。					

			所属名	スポーツ振興課	
事業No.	事業名				
29	[重点事業] 目黒シティラン～健康マラソン大会～の実施				
事業概要	「めぐろ桜健康マラソン」を発展・充実させることにより、区内の観光と産業の活性化など地域活力の向上を図るとともに、東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運醸成と区民の健康増進を目的にマラソン大会を実施する。実施にあたり、関係団体等による組織委員会を設立し、企画・運営を行う。				
計画目標	新規	目標に対する評価			コロナ影響
令和6年度実績	休止				
評価の理由					
課題など					

			所属名	スポーツ振興課		
事業No.	事業名					
30	体育祭の充実					
事業概要	広く区民に総合的なスポーツの機会を提供するとともに健康維持増進及びスポーツを通じたコミュニティの形成に寄与することを目的に目黒区体育祭を実施する。					
計画目標	拡充	目標に対する評価	B:計画目標を 達成した		コロナ影響	無
令和6年度実績	36競技大会を（春・秋・冬）開催し、広く区民のスポーツの推進と健康維持増進を図った。 <春季大会>・種目：30種　・延べ日数：101日　・参加者数：8,620人 <秋季・冬期大会>・種目：34種　・延べ日数：92日　・参加者数6,482人					
評価の理由	コロナ以前の規模に戻りつつある。					
課題など	体育協会との連携強化を図る。					

		所属名	スポーツ振興課			
事業No.	事業名					
31	実行委員会等、多様な区民や団体の主体的な関わりによるスポーツ事業の実施					
事業概要	スポーツ・レクリエーション事業（めぐろスポーツまつり、ウォーキング事業、ラジオ体操、スポーツ広場等）の実施にあたり、実行委員会等、多様な区民が参画できるよう配慮し、関係団体との連携・強化を図る。					
計画目標	拡充	目標に対する評価	B:計画目標を 達成した		コロナ影響	無
令和6年度 実績	①第22回めぐろスポーツまつり（延べ873名） ②ウォーキング事業：513名 ③ラジオ体操：63名 ④地区スポーツ大会:446名					
評価の理由	誰もが参加できる事業を開催した。					
課題など	実行委員会等に多様な区民が参画できるよう、引き続き工夫をしながら、関係団体との連携・強化を図りつつ、充実したスポーツ・レクリエーション事業を実施する必要がある。					

			所属名	スポーツ振興課		
事業No.	事業名					
32	スポーツ・レクリエーション活動における指導者の発掘・育成					
事業概要	<p>区民のスポーツ・レクリエーション活動をより効果的・円滑に推進するために、指導者育成事業を実施する。</p> <p>①スポーツ指導者育成事業</p> <ul style="list-style-type: none">・スポーツ推進委員研修会・指導者養成講習会（スポーツセミナー）・障がい者スポーツ指導員養成研修 （公益財団法人日本障がい者スポーツ協会公認）・水上安全法救助員養成講習会 <p>②スポーツボランティアの発掘と育成</p> <p>区立体育施設などでボランティア活動を促し、活動が定着するよう育成を図る。</p>					
計画目標	拡充	目標に対する評価	C:計画目標を 一部達成した		コロナ影響	無
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none">・スポーツ推進委員広域地区別研修会「第3ブロック」（9月）を主催し、基調講演と実技研修等を実施した。・スポーツ推進委員実技研修会（7月）としてミニバレー審判養成講習を実施した。・日本赤十字水上安全法基礎講習会：実施日数6日、受講者数 32人・初級パラスポーツ指導員養成講習会：実施日数4日（21時間）19 人					
評価の理由	スポーツ推進委員各種研修会、初級パラスポーツ指導員養成講習会、水上安全法基礎講習会を実施した。					
課題など	スポーツボランティアについては、指導者養成講習修了者などを対象に制度についての周知を図るとともに、登録者の有効活用を、指定管理者などとも協議して、登録者数を増やす検討をしていく必要がある。					

			所属名	文化・交流課		
事業No.	事業名					
33	阿武隈リバーサイドマラソン大会への参加					
事業概要	マラソン大会に区民が参加することで、友好都市の角田市を知ってもらい友好交流関係の推進を図るとともに、区民のスポーツ活動の促進及び健康増進を図る。					
計画目標	継続	目標に対する評価	B:計画目標を 達成した		コロナ影響	無
令和6年度実績	参加者：12名 内容：阿武隈リバーサイドマラソンへの参加に加え、スペースタワー、コスモハウス、角田市郷土資料館の見学や仙南シンケンファクトリーでのイベントに参加するなど、角田市の魅力を存分に味わえる内容となり、友好交流関係の推進を図ることができた。					
評価の理由	定員には達しなかったものの参加者がおり、角田市との交流イベントを実施し、マラソン参加による健康増進に寄与した。					
課題など	参加者数の減少、資金不足による事業継続不可。					

			所属名	スポーツ振興課		
事業No.	事業名					
34	利用者懇談会の実施					
事業概要	利用者等の意見・要望を把握し、区民サービスの向上を図るため実施する。					
計画目標	継続	目標に対する評価	B:計画目標を 達成した		コロナ影響	無
令和6年度 実績	駒場体育館 ・ 年1回実施 区民センター体育館 ・ 年7回実施 碑文谷体育館 ・ 教室・講習会 1回実施 中央体育館 ・ 一般公開 4 種目計 4 回実施 ・ 教室 13 教室計 1 3 回実施 八雲体育館 ・ 年1回実施 砧野球場・砧サッカー場 ・ 年 1 回実施					
評価の理由	各施設では、一般公開、教室事業等の利用者を対象に懇談会を実施し、利用者からの意見・要望を取り込むことで利用者数の増加につなげるとともに、今後の課題について整理している。					
課題など	参加人数の分散化やオンラインを活用する等、実施方法を検討し更なる意見収集に努める必要がある。					

		所属名		スポーツ振興課	
事業No.	事業名				
35	区関係部局と連携した事業の実施				
事業概要	まちづくりや青少年健全育成など、相乗効果を得られるように配慮するため、区関係部局と連携したスポーツ事業を実施する。				
計画目標	継続	目標に対する評価	B:計画目標を 達成した	コロナ影響	無
令和6年度実績	<p>①オリンピック・パラリンピック大会記念パネル展の開催実績なし</p> <p>②指定管理者事業</p> <p>＜駒場体育館＞</p> <p>・みんなでダンス（障害者施設えのき園）、ふれあい広場（障害者施設えのき園）</p> <p>＜区民センター体育館＞</p> <p>・「目黒リバーサイドフェスティバル」（産業経済・消費生活課）にて小銭入れ&ミサंगाづくり等の実施。</p> <p>＜碑文谷体育館＞</p> <p>・交流機会事業でスポルテ目黒、碑文谷公園くらぶ、目黒区体指・スポ進OB会、目黒区スポーツ推進委員協議会、住区住民会議等地域団体の協力を得て実施。</p> <p>・区内情緒障害通級学級と連携を図り障害者対象のスポーツ教室の実施。</p> <p>＜中央体育館＞</p> <p>・スポーツ広場で住区住民会議と目黒区スポーツ推進委員協議会の協力により実施</p> <p>＜八雲体育館＞</p> <p>・ほたる祭りや敬老の日イベントで地域で構成する実行委員会、西部包括支援センターの協力を得て実施した。</p> <p>＜砧野球場・サッカー場＞</p> <p>・砧ふれあいスポーツ広場・砧ふれあいスポーツ教室（区内障害者施設主催）（冠水被害により中止）</p>				
評価の理由	<p>①元々予定されていなかった。</p> <p>②区関係部局と連携を密にしながら、地域の団体等と事業を実施することにより、各体育館が地域の構成員としての役割を果たしている。</p>				
課題など	地域との関係性を深め、より一層地域に根ざした体育館運営を行っていくため、区関係部局のみならず、地域団体との連携も検討していく必要がある。				